

山 口 新 聞

平成 28 年 10 月 21 日 (金)

NO.222

農地・水・環境

守ろう地域の手に



222



当会が活動する石光地区は周南市東部に位置し、近くには山陽自動車道熊毛インターチェンジがある。田川と石光川により生まれ育った平たんな地で、農業環境

継承考え農村づくり 石光地区環境保全会 (周南市)

①会員の皆さん
②花壇の手入れ作業



は非常に恵まれている。

多面的機能支払交付金事業で、あぜや水路などののり面の保護、農道の舗装などをを行い、省力化と機能維持を進めている。景観形成を図るため、農地ののり面へのヒガンバナの移植や市道沿いの花壇の手入れにも取り組んでいる。

県営事業による念願のほ場整備で、農地の集約化が進むとともに、農業法人が2組織結成され、農業近代化を目指している。

一方で、農地の集積、法人化によって離農者が増加し、農業従事者の減少が続く。さらに、ほ場整備で農地規模が大きくなったことから、水路、あぜ、農道などののり面の面積が増加し、保全管理に労力が費やされる懸念もある。

これからは離農者との協力はもちろん、多面的機能支払交付金事業を活用して農業者への負担軽減を図っていく。農業、生活環境を整備し、将来若者が引き継いでくれる農村づくりに願いを込めて活動していきたい。(役員、次郎萬静明)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】代表 || 藤井義輝▽会員 || 36人、農業者(19人)、農事組合法人清流ファーム石光、農事組合法人東千田郷、農業者以外▽設立 || 2009年4月18日▽連絡先 || 周南市小松原2541、次郎萬静明さん、電話08333・91・2452